




【プログラムⅡ-③-2】

テーマ 子どもの安全・健康

プログラム ゲームやテレビ、SNS視聴等以外の家庭での楽しみ方

ねらい 子どものゲームやテレビ、SNS等に使っている時間について振り返り、子どもとの時間をどう過ごすか考える。

<展開(60分)>

時間	展開(進行マニュアル)	展開のポイント
導入 10分	<p>1 テーマの説明</p> <p>2 アイスブレイキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他己紹介 ・私の取扱説明書 <p>3 「3つの約束」の確認</p>	<p>・参加者の緊張をほぐし、グループ内での円滑な話し合いのためにアイスブレイキングを行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><3つの約束></p> <p>① 一人一人が主役です</p> <p>② お互いの意見を尊重しましょう</p> <p>③ ここだけの話にします</p> </div>
展開 (1) 20分	<p>4 ゲームやテレビ、SNSに使っている時間について、現状を共有する。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin-top: 10px;">  <p>ご家庭でのお子さんの様子はごどうですか？ ご家庭でのお子さんの過ごし方を見て感じることを、班の皆さんで共有してみましょう。</p> </div>	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><ワークショップ1(グループワーク)> ゲームやテレビ、SNSに使っている時間について、現状を共有しよう。</p> </div> <p>例：「SNSに費やす時間が多く不安」 「SNSで誰とつながっているか分からなくて不安」 「趣味の友達と繋がることができ、心のよりどころになっているようだ」 「ゲームやSNSにばかり集中しているので、もう少し家族で話せると良い」 「子どももSNSに夢中だが、自分も夢中になっているのでなんとも言えない」 など…</p> <p>・子どもの現状と、それを見ている保護者の気持ちを共有することに重点を置く。</p>
展開 (2) 20分	<p>5 「30分ノーメディアにしたら何をする？」を考える。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin-top: 10px;">  <p>ゲームやテレビ、SNSなどのメディアがなかったとしたら、親子で何をしますか？</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>SNSなどのメディアがまだ当たり前でなかった時代でも楽しめた遊びはありませんか。</p>  </div>	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><ワークショップ2(グループワーク)> 親子で取り組めることを考えよう。</p> </div> <p>例：オセロなどのボードゲーム スポーツ 将来の夢などについて語り合う 散歩 など</p> <p>・「30分」については、時間の制約を設けた方が考えやすいかということで設定しているが、必ずしも「30分」でなくとも良い。</p> <p>・ノーメディアでも楽しめる遊びや活動に目を向ける。</p> <p>・親子の時間の過ごし方について、たくさんのアイデアを共有できるようにする。</p>
まとめ 10分	<p>6 まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実はゲームにも対象年齢があるって知っていますか？ ・手押し相撲などの簡単な遊び(実際にやってみるのもよい) など 	<p>・子どもが夢中になるテレビやゲーム、SNS視聴については、注意することも大切かもしれないが、「他にも楽しいことがある」という視点を保護者自身がもてるようにする。</p> <p>・親子で過ごす時間の価値を感じ、保護者自身が積極的にそういった時間を持ちたいと感じられるようにする。</p>